

利用者インタビュー

～教育担当の方へのインタビュー～

株式会社 コーワ

常務取締役 嶋崎 育子 氏

当社は警備保障を中核として、総合ビル管理、環境分析・滅菌消毒の分野まで幅広く事業を展開しています。設立は1982年で以来30年余が経過しています。

モットーは、「感謝・安全・信頼・迅速」で、きめ細やかなサービスのご提供を追求することを安全で安心な社会の実現をめざしています。中でも警備保障の分野では、機械警備で時代に併せて常にシステムを更新

していく必要があるため、特に新システムを開発する部門を設置、従来外注していたものを社内に専門知識に精通した人材をおくことで事業の効率化を図ることとしています。

そのような中でポリテクセンターの修了生を採用したのは、専門的な技術力はもとより、お客さまと対応できる対話・調整力があるといったことが挙げられます。機械警備ではトラブルに対して迅速かつ適正な判断力が求められますので、修了生の方は、こういうことに対する技術力があると思いますし、対処する実践力もあると思います。

日本がこれまでアジア圏でリードできてきたのは、ものづくり分野での人材育成に力を入れてきたからであり、これからの時代を生き残り、発展していくためにも、こうしたものづくり力の貴重な人材宝庫であるポリテクセンターの訓練生を活用してまいりたいと考えております。



～訓練修了生へのインタビュー～

株式会社コーワ

H. A 氏

電気設備科修了生（平成23年12月修了）

以前、システム開発の仕事に携わっていましたが、電気分野や省エネ分野などの新しい分野に挑戦したかったため、ポリテクセンターの電気設備科を受講しました。訓練期間中には、第1種電気工事士の試験に合格し、訓練修了直後の平成24年1月から、現在の会社へ就職することができました。現在は機械警備システムの工事・設計他、幅広い分野を担当していますが、訓練を受講したことにより、未経験の業種でもスムーズに仕事ができています。また、セキュリティシステムの取付け時には、ポリテクセンターで学んだ電気工事の技能も役に立っています。



今後の目標は、セキュリティシステムの自社開発ができるようになることです。また、さまざまな資格取得にもチャレンジしていきたいです。今後訓練を受講する方へのアドバイスとしては、雇用情勢は厳しいですが、あきらめずに頑張してほしいと思います。